

# ユースケース：リモートプロダクション（放送局/制作会社向け）

イベント中継の編集作業を現地ではなく遠隔で行うリモートプロダクションは、低遅延大容量のIOWN APNと組み合わせることで、ライブ放送の編集に対応し、複数箇所の編集でコスト削減に貢献します

## 背景/課題

熟練技術者の高齢化による人材不足

コスト削減と新技術採用機器採用との両立

## Why IOWN

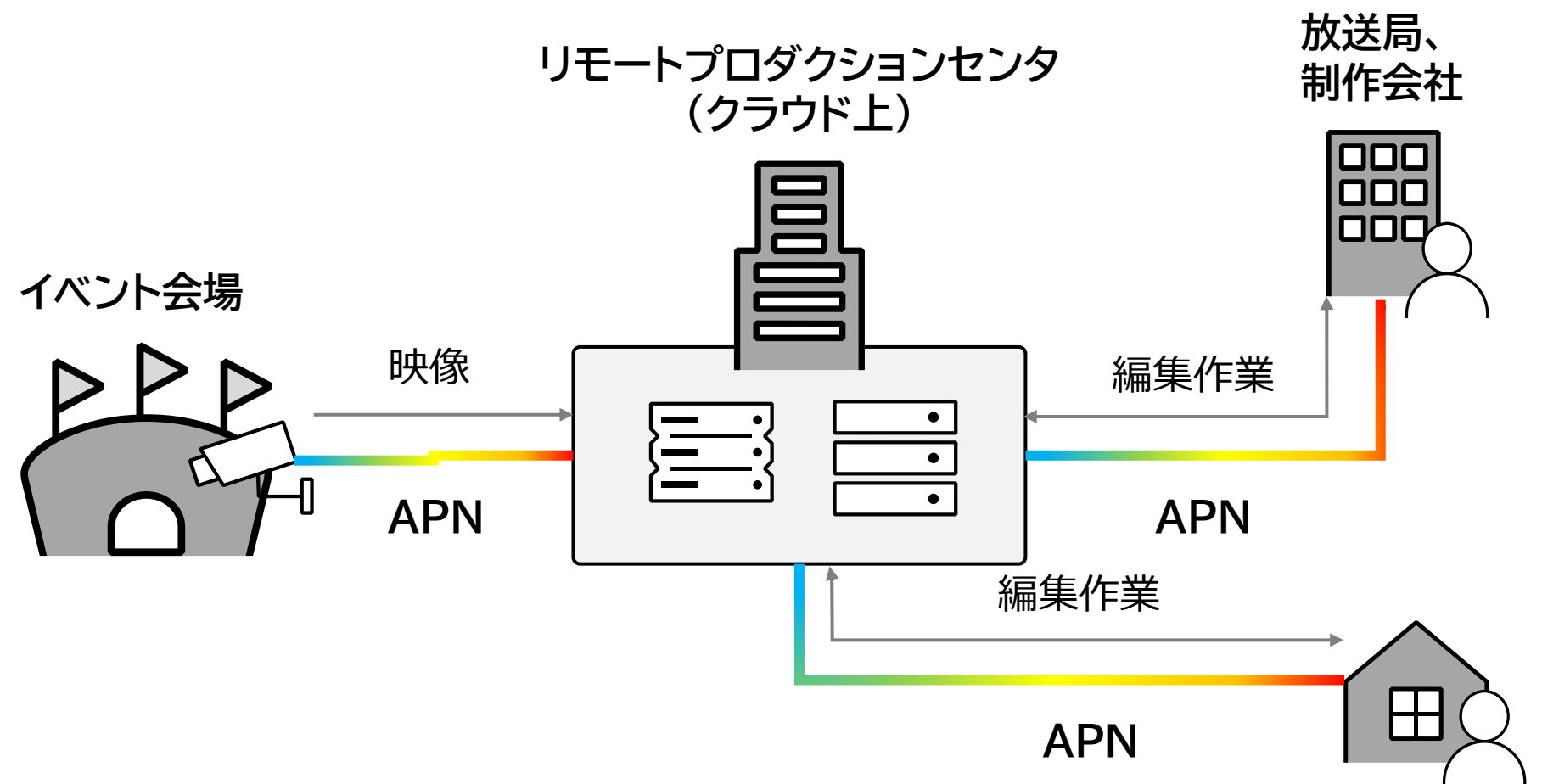
IOWN APNの大容量・低遅延なデータ伝送により、クラウド上でのリアルタイム編集が可能になります

現場での作業が少なくなり出張コストを削減

複数現場を1箇所で編集でき人手不足に対応

クラウド化による低コストでの最新機器利用

## 構成イメージ



## 展開できる領域

スマートスタジアム